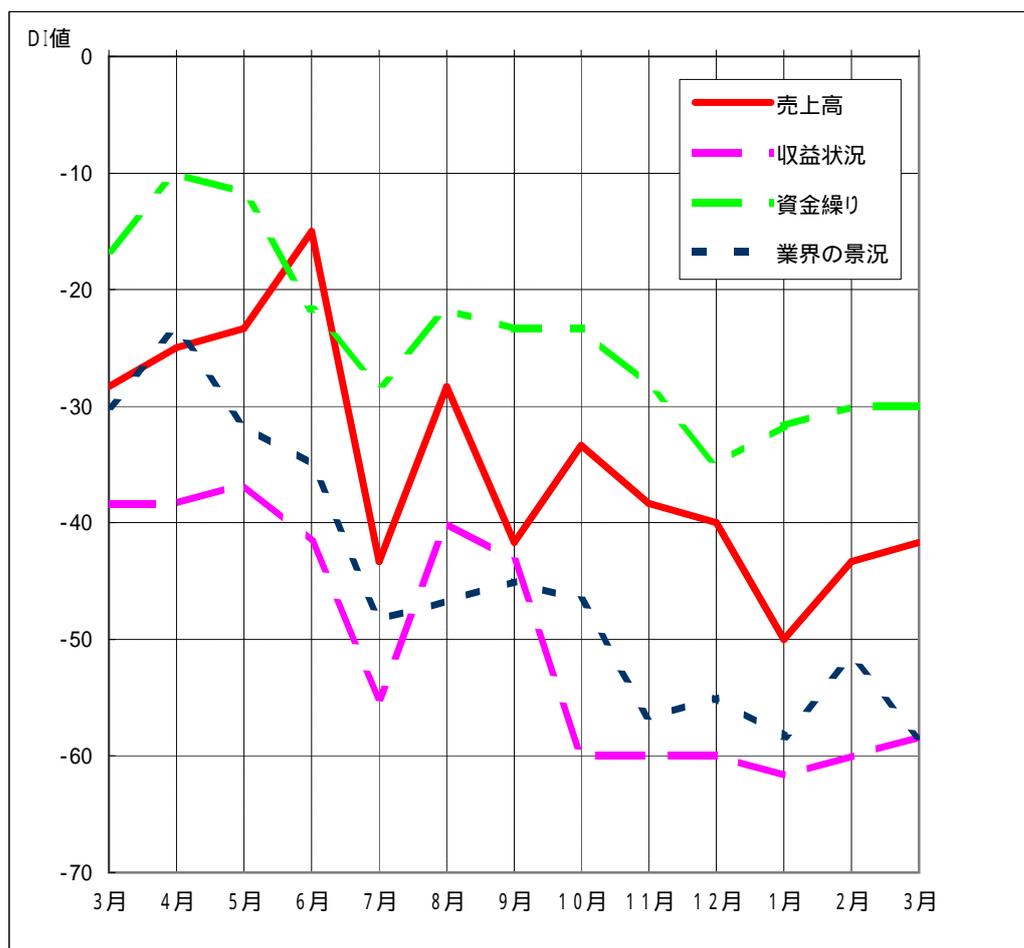


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成19年3月～平成20年3月

単位:ポイント



	H19												H20	
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
売上高	-28.3	-25.0	-23.3	-15.0	-43.3	-28.3	-41.7	-33.3	-38.3	-40.0	-50.0	-43.3	-41.7	
収益状況	-38.3	-38.3	-36.7	-41.7	-55.0	-40.0	-43.3	-60.0	-60.0	-60.0	-61.7	-60.0	-58.3	
資金繰り	-16.7	-10.0	-11.7	-21.7	-28.3	-21.7	-23.3	-23.3	-28.3	-35.0	-31.7	-30.0	-30.0	
業界の景況	-30.0	-23.3	-31.7	-35.0	-48.3	-46.7	-45.0	-46.7	-56.7	-55.0	-58.3	-51.7	-58.3	

原材料価格および諸物価の高騰により、3月のDI値は前年同月より上記全項目で悪化した。「売上高」DIは13.4ポイント悪化し、マイナス40%台に推移。「収益状況」DIにおいては、20.0ポイントの悪化で、マイナス50%台へと推移した。「資金繰り」DIは、13.3ポイント悪化しマイナス30.0に、「業況の景況」DIは28.3ポイントの悪化で、マイナス50%台に推移した。

ここ3か月の景況は、先月に引き続き小幅ながら「売上高」「収益状況」で悪いながら改善が見られるものの、「業界の景況」で悪化しており、依然厳しい状況となっている。

組合の特記事項からは、製造業においては、「鉄鋼・金属」「一般機器」の一部で堅調な動きが見られるものの、高値が続いている原材料価格等の影響により厳しい状況となっており、一部、値上げの動きも見られた。

非製造業では、消費の低迷が続いており、売上減、収益状況悪化、景況悪化とする回答が多く、3項目ともにマイナス50%後半の数値を継続している。

また3月末という事で、製造業・非製造業共通して、組合員の減少にかかる報告が多く見られた。